

サンホセ日本人学校オンライン合同学習実施報告書

提携校：アグアスカリエンテス日本人学校

実践月日 5 月 26 日

報告者： ロス久美子

対象学年	教科	単元	合同学習形態
小 1	国語	わけを はなそう	直接

目的： グループ活動を通してたがいに様々な考えにふれる

状況	教科書の絵を見て、どんな気持ちかそのわけとともに話す活動ではあるが、一人学級のため伝え合う相手がいない。そのため、交流授業を通してグループで練習を行う。
----	--



手立て	- 教科書の絵を見ながら全体で練習する。 - ブレイクアウトで二人グループに分かれ、「うれしい」「かなしい」表情の絵を見ながらその理由をお互いに伝え合う。
-----	--



結果	・自分と同じ考えの時には「それいいね」などの感想を伝え合ったり、また練習活動の中で互いに話し合い順番を決めるなどの友達とのかかわりも見られた。
----	---

「主体的・対話的で深い学び」の実現状況

※以下の項目を達成するための工夫ができたか

主体的な学び		対話的な学び		深い学び	
興味・関心を高める	◎	子ども同士の対話の場の充実	◎	教科の見方・考え方を生かす	
粘り強く取り組ませる		これまでの知識・理解だけでは説明できない状況づくり		新たな問いや課題や考えを創造させる	
見通しをもたせる		授業における「問い」の焦点化		考えを伝え合うことを通して概念を形成させ	○
振り返りをさせる		協力して解決する場面設定			
		外部人材、先哲との対話設定			

資料

